

VPC-HS5STD

HDMI to SDIコンバータ

《スタンダードモデル》

取扱説明書



VideoPro

July 5, 2023

ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点等がございましたら、MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポート TEL: 078-265-1552 FAX: 078-265-1550
月曜～金曜: 10:00～12:00、13:00～17:00 ※土日祝日 および 当社指定休日をのぞく

安全にお使いいただくために

本製品を正しくお使いいただくために次のような表示をしています。



取り扱いを誤ると、死亡または重傷を招くおそれのある内容を示しています。



取り扱いを誤ると、けがや周囲の物品を損傷するおそれのある内容を示しています。

注意

禁止

強制

ご注意

- 本書の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- 本書の内容や仕様は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことございましたら、当社までご連絡ください。
- 運用した結果については、3項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- MEDIAEDGEはMEDIAEDGE株式会社の登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。

保証規定

- 本機の保証期間は3年間です。
- 保証をお受けいただくには、ユーザー登録を行っていただく必要があります。
- ユーザー登録を行っていただくと、保証書がダウンロードできます。
- 保証期間の開始日は、当社出荷日を起点に翌々月1日より3年間となります。
- 取扱説明書に記載の注意事項や使用方法に反した使用方法による故障に関しては保証できません。
- 本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。本機を日本国以外で使用した際の故障に関しては保証できません。

ユーザー登録方法



パソコンやスマートフォンなどから登録サイトにアクセスしていただき、製品のシリアルナンバーを入力してください。

<https://www.mediaedge.co.jp/support/user>

シリアルナンバーは、製品またはパッケージに貼付されています。MEから始まる10桁のシリアルナンバーを入力してください。

サンプル：



上記サンプルの場合「ME22XX1234」が入力いただくシリアルナンバーになります。

内容物

VPC-HS5STDには以下のものが含まれています。

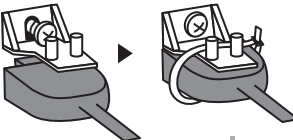
- ・取扱説明書 × 1
- ・専用ACアダプタ（日本国内仕様） × 1
- ・VPC-HS5STD本体 × 1
- ・ブラケット × 2（本体に付属）
- ・ケーブルクランプ × 2（HDMI、USBケーブル用）



専用ACアダプタ（日本国内仕様）

ケーブルクランプ使用方法

ネジをゆるめて、クランプをはさみ、ネジを締めて固定します。クランプ本体とHDMI / USBケーブルをバンドで固定します。



接続

本機と他の機器との接続は以下に行います。

1. ACアダプタ、USBケーブルを本体から取り外してください。
2. 入力コネクタにビデオソース機器等を接続してください。
3. 出力コネクタにディスプレイ機器等を接続してください。
4. ACアダプタまたはUSBケーブルを本体に接続してください。



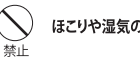
■健康上のご注意
ごくまれに、コンピュータのモニタおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、体に異常を感じる方がいます。本製品の運用にあたっては、十分留意してください。



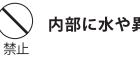
電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。コードの目に重いものをのせたり、熱器具で近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したりしないでください。
電源コードを抜くときは、プラグ部分を持ってください。電源コードが痛んだら、使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。



分解しない
ケースのフタを開けたり改造したりすると、感電や火災の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。



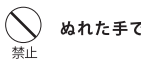
ほこりや湿気が多い場所では使用しない
ほこりや湿気は、ショートの原因となり、発熱、火災や感電の原因となります。



内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



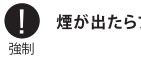
雷が鳴りだしたら使わない
本体やプラグには触れないでください。感電の原因となります。



ぬれた手で触らない
ぬれた手で電源ケーブルのプラグや、コネクタに触れないでください。感電の原因となります。



直射日光の当たる場所に置かない
日光のあたる場所や熱器具のそばに置かないでください。火災や製品の故障の原因となります。



煙が出たらプラグを抜く
本製品を使用中に万が一、煙が出る、異臭がするなどの問題が発生した場合には、直ちに使用を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用を継続すると、火災や製品の故障の原因となります。異常が発生したら、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



破損した状態で使用しない
本製品を落としたり、カバーを破損したりした場合、そのまま使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



- 設置について
- ✓ 不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。落下するおそれがあり、けがをしたり、製品が故障したりする原因となります。
 - ✓ 電源コードやケーブル類は整理して配置してください。足を引っかけると、けがや製品の故障の原因となります。
 - ✓ 風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。通風口がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。

お手入れについて

- ✓ お手入れの際には、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。コンセントに接続したままだと、感電や故障の原因となります。
- ✓ お手入れの際、シンナーなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
- ✓ 長期間使用しないときは、電源ケーブルをコンセントから外してください。

個人情報の取り扱いについて

当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。

1. ご利用の製品のサポートの実施
2. 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
- ※ 調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがあります。
3. 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
4. ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供
5. 懸賞企画等で当選された方への賞品の発送

事前にお客様のご了承を得た上で、上記以外の目的で使用させていただく場合があります。

当社ではお客様の個人情報を適切に管理し、特段の事情が無い限りお客様の承諾無く第三者に開示・提供することはありません。

※お客様の個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ、ご意見がございましたら、<https://www.mediaedge.co.jp>よりご連絡ください。

機能

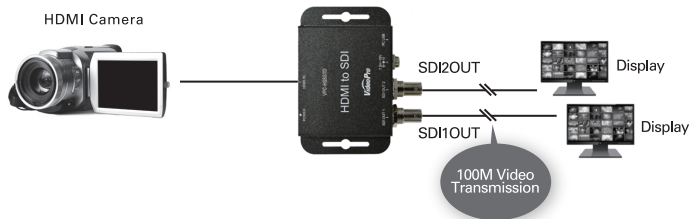
- ・3G/HD/SD-SDI信号出力に対応しています。
 - 3G-SDI Level A Direct image format mapping (SMPTE425M)
 - 3G-SDI Level B-DL SMPTE ST372 Dual Link mapping (SMPTE 425M)
 - HD-SDI (SMPTE 292M)
 - SD-SDI (SMPTE 259M)
- ・入力解像度自動検出
- ・オーディオ入力最大8chまで対応
- ・SDI出力を2つ搭載
- ・USBバスパワー給電に対応（ACアダプタ給電優先）
- ・USB接続によるファームウェアアップデート機能
- ・筐体ブラケット着脱可能
- ・RoHS2指令準拠

※解像度・フレームレート変換機能のないモデルとなります。

ご要望の場合はVPC-HS5をお求めください。

※スタンダードモデルのため、HDMI入力がない場合、SDI出力から信号は出力されません。

※HDCP（著作権保護機能）のかかったコンテンツは変換できません



パネル



前面パネル

前面パネル

①	SDI出力コネクタ	変換されたSDI信号が出力されます。どちらのコネクタも同じ信号が出力されます。
②	電源ジャック	付属のACアダプタを接続します。
③	Micro-B USBコネクタ	PCと接続してファームアップ・機器の設定に使用します。またUSB 5Vバスパワーによる給電が可能です。
④	USBケーブルクランプ用ネジ穴	付属のケーブルクランプを取付けて、USBケーブルの抜け止めになります。



リアパネル

①	HDMI入力コネクタ	変換するHDMI信号を入力します。
②	LED	機器・入力信号の状態を表示します。
③	HDMIケーブルクランプ用ネジ穴	付属のケーブルクランプを取付けて、HDMIケーブルの抜け止めになります。



ユーティリティソフトウェア【Box Center】

本機とPCをUSB接続することで、入出力情報の表示等が可能となる、WindowsアプリケーションのユーティリティであるBoxCenterを用意しております。
弊社ホームページ (<https://www.mediaedge.co.jp/support/download/driver/>) からダウンロードの上、ご活用ください。

対応動作環境

Windows XP / Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 / Windows 10 / Windows 11

PCへのインストール方法

ダウンロードしたZip形式ファイルを同一フォルダに展開してください。
BoxCenter.exeをダブルクリックするとユーティリティが起動します。

PCとの接続方法

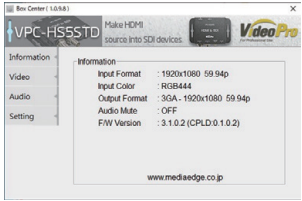
USB Micro-B – USB Type Aケーブルを用意いただき、本機のUSBコネクタとPCのUSBコネクタを接続します。 Windows HID標準ドライバを使用するため、初回接続時に自動でHIDドライバがインストールされます。

使用時の注意事項

本ユーティリティは、複数のコンバータを接続して同時に制御することはできません。
また、ファームウェアアップデイトツールUpload Firmware.exeも同時に使用できません。

Information

- ・Input Format:入力ビデオ信号のフォーマットが表示されます。
HDCP信号が入っている場合にはHDCPと表示されます。
- ・Input Color: 入力ビデオ信号のカラースペースが表示されます。
- ・Output Format:出力ビデオ信号のフォーマットが表示されます。
- ・Audio Mute:オーディオミュート機能の有効(ON)・無効(OFF)が表示されます。
- ・FW Version :ファームウェアおよびCPLDのバージョンが表示されます。



側面パネル

サイド

①	筐体ブラケット	筐体固定用のブラケット金具で、取り外しが可能です。
---	---------	---------------------------



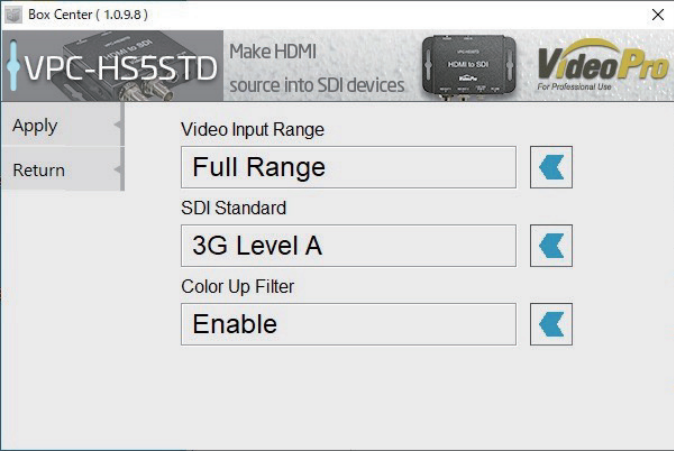
LED表示

	Power LED
HDMI入力検出	緑点灯
HDMI入力未検出	青点灯
HDCP検出	緑点滅(SDI出力に画は出ません)



ユーティリティソフトウェア【Box Center】

Video



- ・**Video Input Range** : HDMI入力(RGB)の量子化ビットレージを変更できます(デフォルト: Full Range)
※YCbCr入力の場合はLimit Range固定です。
▶Full Range : 入力レンジがFull Range/ Limit Rangeの場合にレンジを維持します。
▶Limit Range : 入力レンジがFull Rangeの場合にLimit Rangeに変換します。
- ・**SDI Standard**: 3G-SDI出力のデータマッピングのフォーマットを選択します(デフォルト:3G Level A)
▶3G Level A : 3G-SDI Level A Direct image format mappingで出力されます。
▶3G Level B-DL : 3G-SDI Level B SMPTE ST 372 Dual Link mappingで出力されます。
- ・**Color Up Filter** : HDMI 入力がYCbCr444もしくはRGB444 (内部でYCbCr444へ変換) の場合の色信号の処理方法を選択します (Default : Enable)
▶Enable : YCbCr444で処理しSDI出力に変換します。
YCbCr422へのリサンブルがなくSDI出力に偽色が出ません。
ただし入力がFull Rangeの場合に色信号の+/- 50%を超える部分はカットされます。
(この場合も100%, 0%を超える輝度信号はカットされません)
▶Disable : YCbCr422で処理しSDI出力に変換します。
入力がFull Rangeの場合に+/-50%を超える色信号はカットされません。
ただしYCbCr422へのリサンブルを行うため偽色が出る場合があります。

※入力がYCbCr422の場合は設定に関係なくYCbCr422で処理されるため、偽色および+/-50%を超える色信号のカットは発生しません。

ユーティリティソフトウェア【Box Center】

Audio



- ・**Audio Mute**(デフォルト:OFF)
出力音声のミュート機能のオン/オフが可能です
▶OFF: ミュート機能が無効となり音声が出力されます。
▶ON: ミュート機能が有効となり音声は出力されません。
- ・**Audio Group**(デフォルト:ON)
▶ON: SDI出力のEmbedded Audioの重量を有効にします。
▶OFF: SDI出力のEmbedded Audioの重量を無効にします。

仕様

HDMI入力	HDMI Ver.1.3a、HDCP非対応、CEC非対応、DeepColor非対応、色空間 RGB/YCbCr444/ YCbCr422対応
SDI出力	3G-SDI Level A Direct image format mapping (SMPTE 425M) 3G-SDI Level B-DL SMPTE ST372 Dual Link mapping (SMPTE 425M) HD-SDI (SMPTE 292M) SD-SDI (SMPTE 259M)
オーディオ入力	HDMIエンベデッド・オーディオ(LPCM, Max.8ch, サンプリング周波数 32 to 192kHz ※48kHzヘリスサンブル)
オーディオ出力	SDIエンベデッド・オーディオ(LPCM Max.8ch,48kHz)
入出力遅延	最大2ライン
推奨SDIケーブル	・RG6(5CFB相当) 75Ωの場合 3G: 最大100m / HD: 最大170m / SD: 最大400m ・RG59(3C2V相当) 75Ωの場合 3G: 最大86m / HD: 最大 120m / SD: 最大 280m ※RG6:CANARE L-5CFB, RG59:Belden 9275にて測定 ※最大ケーブル長は使用する機器やケーブルの性能、品質によって大きく変わります。
入力端子	HDMI Type A x 1系統
出力端子	SDI(75Ω BNC) x 2
USBコネクタ	USB Micro-B x 1
ケース	SECC
寸法	L: 103.6mm x W: 63.6mm x H: 22.5mm (ブラケット含む)
重量	188g
電源(ACアダプタ給電)	ACアダプタ:AC100～240V / DC12V 最大210mA
電源(USB給電)	USB/バスパワー+5V 最大460mA
最大消費電力	2.99W (ACアダプタ含む)
動作温度範囲	動作温度範囲: 0 ～ 50℃ ※結露なきこと
保存温度範囲	-20 ～ +60℃

※電源はACアダプタ給電が優先されます。

■ HDMI入力対応フォーマット
SD : 720x480i59.94, 720x576i50,
HD: 1280x720p59.94/p60/p50
1920x1080i59.94/i60/i50,
1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30,
3G : 1920x1080p59.94/p60/p50

■ SDI 出力対応フォーマット
SD-SDI : 720x480i59.94, 720x576i50,
HD-SDI : 1280x720p59.94/p60/p50,
1920x1080i59.94/i60/i50,
1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30,
3G-SDI Level A : 1920x1080p59.94/p60/p50
3G-SDI Level B-DL : 1920x1080p59.94/p60/p50
※3G-SDI Level A、Level B-DLの選択はBoxCenterにて設定する
※3G-SDI Level B-DS 2xSMPTE ST292-1(HD-SDI) dual-stream mapping非対応

ユーティリティソフトウェア【Box Center】

Setting



- ・**Hardware Reset**: 設定を初期化します。

FAQ

Q映像が出ない

Q: Power LEDが青点灯している場合は入力信号を検出できていません。HDMI入力側の機器から正常に信号が出ていない可能性があります。
Power LEDが緑点滅している場合はHDCP信号で保護されたビデオ信号が入力されています。本機はHDCP信号に対応しておりませんので変換できません。

A: 本機で対応しているHDMI入力フォーマットであることをご確認ください。
本機はスケーラ非搭載モデルですので、入力されたHDMI同フォーマットをSDIから出力します。

Q: SDI出力のEYEパターン・周波数がSMPTE規格値より大きい。

A: VPC-HS5STDはスタンダードモデルですので、SDI出力はHDMI入力の品質の影響を受けます。SDI出力にEYEパターン、周波数がSMPTEの規格値より大きくなる場合は、HDMIソース機器(入力側機器)の信号品質が影響している可能性がありますのでご了承ください。特にパソコンのHDMI出力をご使用の場合はご注意ください。

Q: HDMI入力をHDMIスイッチで切替えた場合、SDI出力が途切れたり、乱れたりします。

A: VPC-HS5STDはスタンダードモデルのため、フレームバッファメモリを搭載しておりません。このため、入力信号が途切れると出力信号も途切れ、再度表示されるまでに時間が必要です。入力に依存せず、常に安定したSDI出力が必要な場合は、フレームバッファメモリを搭載するスケーリングモデルのVPC-HS5をご利用ください。